

講義名	ブライダルコーディネーション論			授業形態	
担当教員	廣澤 美花	開講期・曜日・時間	後期 金曜日 4 時限		
		単位数	2	履修開始年次	2 年生
				ナンバリング・コード	BRL280

主題と概要

ブライダルコーディネーション論 ・ ・ の知識を統合し、国家検定ブライダルコーディネーター技能士3級合格も視野に入れて学びを深めつつ、本講義の最終試験として、公益社団法人日本ブライダル文化振興協会（BIA）が認定するアソシエイトブライダルコーディネーター検定を受験します。
 本講義は、検定試験の受験対策に重点を置き、これまでに学修した「ブライダルコーディネーション論 ・ ・」の内容の復習および理解の深化を図る科目です。基礎知識の再確認に加え、より高度なコーディネーター業務について解説し、実務に即した専門性の向上を目指します。
 また、海外の婚文化についても学び、各国の婚礼習慣や価値観の違いを理解することで、グローバル化が進むブライダルビジネスに対応するための知識を修得します。

到達目標

1. 「ブライダルコーディネーション論 ・ ・」で学修した基礎知識を再確認し、検定試験水準で説明できる。
2. ブライダルコーディネーターの実務内容を体系的に理解し、応用的な業務知識を身につける。
3. アソシエイトブライダルコーディネーター認定資格を取得することができる。
4. グローバル化するブライダルビジネスに対応するために必要な基礎知識と視点を身につける。

提出課題

1. 小テスト：3回の小テストがあります。
2. 期末試験：アソシエイトブライダルコーディネーター検定試験が期末試験となります。なお、検定実施日は期末試験期間外となりますが、事前にお知らせします。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

授業内でフィードバックします。
 検定対策の過去問の解説を行います。

評価の基準

小テストと実技課題 40%
 期末試験 60%
 ブライダルコーディネーターの打ち合わせを行うロールプレイは、授業への積極的な参加とし、その内容を重視します。

履修にあたっての注意・助言他

アソシエイトブライダルコーディネーター検定、国家検定ブライダルコーディネーター技能士3級の合格には、ブライダルコーディネーション ・ ・ およびブライダル事業論を履修し、ブライダルに関する知識を修得する必要があります。

教科書

ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード	BIA公益社団法人日本ブライダル文化振興協会	BIA公益社団法人日本ブライダル文化振興協会	3520		
--------------------------	------------------------	------------------------	------	--	--

参考図書

その他

- ・必要に応じてプリントを配布します。
- ・必要に応じて参考文献を紹介します。

授業計画

1. これまで学んだブライダルについての振り返り
 予習内容：ブライダルコーディネーション論 ・ ・ の講義資料・ノートを確認・復習する。（120分）
 復習内容：講義資料をもとに授業内容を整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組む。（120分）
 2. コーディネーターの業務 前婚務
 予習内容：指定されたテキストの該当ページを読み、質問事項などを確認する。（120分）
 復習内容：講義資料をもとに授業内容を整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組む。（120分）
 3. コーディネーターの業務 手配業務
 予習内容：指定されたテキストの該当ページを読み、質問事項などを確認する。（120分）
 復習内容：講義資料をもとに授業内容を整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組む。（120分）
 4. 小テストと解説
 予習内容：指定されたテキストの該当ページを読み、質問事項などを確認する。（120分）
 復習内容：講義資料をもとに授業内容を整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組む。（120分）
 5. コーディネーターの業務 打合せ業務
 予習内容：指定されたテキストの該当ページを読み、質問事項などを確認する。（120分）
 復習内容：講義資料をもとに授業内容を整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組む。（120分）
 6. 料理とテーブルマナーとサービス技術
 予習内容：指定されたテキストの該当ページを読み、質問事項などを確認する。（120分）
 復習内容：講義資料をもとに授業内容を整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組む。（120分）
 7. 小テストと解説
 予習内容：指定されたテキストの該当ページを読み、質問事項などを確認する。（120分）
 復習内容：講義資料をもとに授業内容を整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組む。（120分）
 8. 新婚婚務実習 新婚検査ロールプレイ（審査員チームとプランナーチームを交互に担当）
 予習内容：指定されたテキストの該当ページを読み、質問事項などを確認する。（120分）
 復習内容：講義資料をもとに授業内容を整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組む。（120分）
 9. 新婚婚務実習 新婚検査ロールプレイ（審査員チームとプランナーチームを交互に担当）
 予習内容：指定されたテキストの該当ページを読み、質問事項などを確認する。（120分）
 復習内容：講義資料をもとに授業内容を整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組む。（120分）
 10. 新婚婚務実習 新婚検査ロールプレイ（審査員チームとプランナーチームを交互に担当）
 予習内容：指定されたテキストの該当ページを読み、質問事項などを確認する。（120分）
 復習内容：講義資料をもとに授業内容を整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組む。（120分）
 11. 海外の婚文化とその歴史
 予習内容：指定されたテキストの該当ページを読み、質問事項などを確認する。（120分）
 復習内容：講義資料をもとに授業内容を整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組む。（120分）
 12. 海外の婚文化（欧米）
 予習内容：指定されたテキストの該当ページを読み、質問事項などを確認する。（120分）
 復習内容：講義資料をもとに授業内容を整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組む。（120分）
 13. 海外の婚文化（ユダヤ教、イスラム教、ヒンズー教）
 予習内容：指定されたテキストの該当ページを読み、質問事項などを確認する。（120分）
 復習内容：講義資料をもとに授業内容を整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組む。（120分）
 14. 小テストと解説
 予習内容：講義資料を復習し、過去の練習問題に取り組む。（120分）
 復習内容：講義資料を整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組む。（120分）
 15. 模擬試験
 予習内容：講義資料を復習し、過去の練習問題に取り組む。（120分）
 復習内容：講義資料を整理・復習し、授業内容の理解を深めるとともに、検定練習問題に取り組む。（120分）
- 期末試験（ASS検定試験）

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	○ エ：グループワーク
○ オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけれども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

本講義は、ブライダル関連企業での就業に必要な知識を学び、国家検定合格へ導くものです。
 検定合格という明確な目標に向かって努力し、専門知識を深めることは本学の学位認定・学位授与の方針と一致します。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

テキストの内容に基づき、グループワークを行います。それらをおして、新たな発想や他者理解の視点を磨くことができます。

実務経験の有無及び活用

実務経験あり。ブライダル司会者としての経験を生かし、本講義では、アソシエイトブライダルコーディネーター検定の受験対策やコーディネーターとしての接客の仕方などを解説します。

備考

アソシエイトブライダルコーディネーター検定の資格取得のための合格点は、70点以上です。授業の単位取得は、検定に不合格であっても一定の基準（小テストの評価など）を満たしていれば授業の単位取得が可能です。